

# 発達障がいとどう向き合うか

発達障がいとは、自閉スペクトラム症（広汎性発達障害）、注意欠如・多動症（注意欠如・多動性障害）、限局性学習症（学習障害）などの脳機能の発達に関係する障がいです。本公開講座では昨年度に引き続き、発達障がいについての理解を深めるとともに、子どもたちの具体的な支援方法について考えていきたいと思ひます。

## 第1回 発達障がいがある方の「育ち」と「巣立ち」を支える

日時：2016年9月3日（土） 受付：13:30 開演：14:00～15:00

講師：工藤 芳幸 先生（大阪保健医療大学 教授／言語聴覚士・臨床発達心理士）

### 【講師プロフィール】

上智大学大学院外国語学研究科言語学専攻（言語障害研究コース）修了。重症心身障害児（者）入所施設、自治体の発達支援センター、地域の病院、児童デイなどで言語聴覚士として従事。療育や子育て支援領域のスタッフの一員として乳幼児期を中心に、学童期、成人期の障害のある方やそのご家族に関わってきました。

### 【講演内容】

親子関係から社会的関係への広がりに伴い、より複雑なコミュニケーションの力が求められてきます。今回は幼児期から就労までを見据えて、コミュニケーション発達の揺らぎや成長の契機を考えてみたいと思ひます。



## 第2回 発達障がいの子どもたちがお遊戯やお絵かきが難しい身体的原因

日時：2016年11月26日（土） 14:00～15:00

講師：藪中 良彦 先生（大阪保健医療大学 教授／理学療法士）



会場 大阪保健医療大学 1号館

対象 どなたでもご参加いただけます

定員 100名（先着） 参加費 無料

申込 7月下旬～HP, FAX（裏面）またはお電話にてお申し込みください

PC <http://www.ohsu.ac.jp>

スマートフォン



お問合せ先 0120-581-834

※当日の個別相談は受け付けておりません。



### アクセス

- 「天満橋」駅から徒歩約8分
- 「大阪天満宮」駅・「南森町」駅から徒歩約10分



大阪保健医療大学は、リハビリテーション専門職（理学療法士・作業療法士・言語聴覚士）を育てる学校です。リハビリテーションでは、発達障がいのお子さまも支援しています。私たちは、地域の健康づくりに貢献し、社会に開かれた大学を目指しています。



大阪保健医療大学 1号館

OSAKA HEALTH SCIENCE UNIVERSITY  
〒530-0043 大阪市北区天満1-9-27

- 保健医療学部リハビリテーション学科  
・理学療法学専攻・作業療法学専攻
- 専攻科・言語聴覚専攻科（4年制大学卒業以上対象）
- 大学院 保健医療学研究科

# 大阪保健医療大学 2016年度 公開講座

## 参加申し込み書

FAX:06-6352-5995

※の項目は必ずご記入ください。

お申し込み日	年 月 日		
お申込の講座	2016年9月3日(土) 第1回:発達障がいがある方の 「育ち」と「巣立ち」を支える		
フリガナ ※氏名			
生年月日	年 月 日	性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
※住所	〒		
※電話番号			
メールアドレス			
※参加人数	( )名		

◆ご記入いただいた個人情報は、公開講座の案内および諸連絡にのみ使用いたします。